

事業所名

児童デイサービス えくぼ

支援プログラム

作成日

令和6 年

4月

1日

法人（事業所）理念	私達は、「子ども」「高齢者」「地域」の三者が響き合って共に生きる社会作りのお手伝いをします。					
支援方針	<p>施設内のグラウンドで思いっきり身体を動かすことで、体力・体幹を鍛え、集団への参加ができるよう行います 食育の一環として給食を提供し食の楽しさを味わいながら基本的マナーや食習慣を育みます。 併設する放課後等デイサービスや放課後児童クラブとインクルーシブな環境の中で集団性・協調性を育みます。 遊びや運動、集団生活でのスキルアップ、社会参加などの経験を通して心身の発達を促します。 1人ひとりの課題に、寄り添いながら必要に応じて専門的な支援を実施します。 保育所や学校といった集団生活の場を訪問し、より良い生活が営めるよう専門的な支援を行います。</p>					
営業時間	9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容						
健康・生活	<p>◎生活に必要なスキル獲得 ◎健康な体づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎通所時に体温測定・気分の把握をします。 ・手洗いのやり方や声掛け、構造化を意識したレイアウトをします。 ・水分補給の声掛けや色々な身体の動きができる活動に取り組みます。 					
運動・感覚	<p>◎動きや感覚を豊かにする活動 ◎日常生活動作の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集団活動や遊びの中で色々な動きが意識できるように取り組みます。 ・自立活動でADLに繋がる課題に取り組みます。 ・姿勢保持や聞く姿勢を意識できるように声かけや意識付けを行います。 					
本人支援 認知・行動	<p>◎物事の認知能力を高め、行動や生活を生かすための促し ◎空間、時間、数等の概念の習慣</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1日の時間やスケジュールを視覚化し、スムーズに行動出来るように支援します。 ・給食を通して、偏食が減るように支援をします。 ・個々の特性に合った自立課題を提供し、継続的に支援します。 					
言語 コミュニケーション	<p>◎人とつながる手段を広げる ◎言葉の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集団活動やミーティングの中で自己表出ができるように支援します。 ・個々の特性に合った自立課題を提供し、継続的に支援します。 ・会話の中で言葉の形成が出来るように支援します。 					
人間関係 社会性	<p>◎良好な人間関係を育む土台作り ◎仲間づくりと集団への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な人と関わる機会を提供し、地域の繋がりを意識できるように促します。 ・外出支援や集団活動を通して、集団に参加するための手順やルールを理解出来るように支援します。 					
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・アタッチメントの安定 ・（きょうだいを含む）家族からの相談に対する助言 ・特性に配慮した家族環境の整備 			移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフステージを見据えた将来的な移行に向けた準備 ・地域とのつながりの取り組み 	
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所や学校、医療機関等との情報連携や調整、支援方法や環境調整に関する相談援助等の取り組み 			職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内研修・外部研修への参加、情報共有 ・療育、制度、5領域等にかかる読み合わせ 	
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・親子ふれあい会 ・バス遠足 ・他福祉施設との交流（遠足・地域貢献事業・夏祭り・ハロウィンパーティー・餅つき） 					



発達支援

健康・生活

- ・生活に必要なスキルの獲得
- ・健康な体づくり

運動・感覚

- ・動きや感覚を豊かにする活動
- ・日常生活動作の向上

言語・コミュニケーション

- ・人とつながる手段を広げる
- ・言葉の形成

人間関係・社会性

- ・良好な人間関係を育む土台づくり
- ・仲間づくりと集団への参加

認知・行動

- ・物事の認知能力を高め、行動や生活に活かすための促し
- ・空間、時間、数等の概念の習慣